

■お問い合わせは TEL53-1500 FAX53-6262
URL <http://www.city.nanao.lg.jp/nanabi/>



← ^{もくちようはし べ}「木彫土部」 ^{やまざきちようらん}山崎朝雲作 昭和27年 (1952)

土部とは土器などを制作した古代の職人です。その土部が器の制作中に、肩をかくの手に泥がついて使えないため、あごでかいている様子をとてもユーモラスに表現しています。



→ ^{しの そうか もんあしつきこうごう}「志野草花文足付香合」
桃山時代 (16~17世紀)

志野焼は、今から約400年前の安土桃山時代に美濃国(岐阜県美濃地方)で制作された焼き物です。高さ5cmほどの小さな作品で、鈴のような丸い形に愛らしさを感じます。

→ ^{すみやきゆうざん す}「炭焼夕山図」
川合玉堂作
昭和24年 (1949)



まもなく日が暮れようとする晩秋の山の中、炭を焼く一筋の煙が静かに上がり、側では作業する小さな人影が一つ。どこかとても懐かしさを感じさせる作品です。

年末年始の休館：
12月26日(月)~1月5日(木)

会 期 **12月25日** まで開催!!
【休館日：毎週月曜日】
開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
観 覧 料 一般350円(280円)大高生280円(200円)
※中学生以下無料()は20名以上の団体料金

テーマ展

「能登島ガラスコレクション」 ガラスのかたち展



「小さな婚約者たち」
マルク・シャガール、
エジディオ・コスタンチーニ
1954年

当館の4つのコレクションから、「かたち」をテーマに作品の魅力をご紹介します。

◆会 期 / **12月25日(日)** まで!
【休館12月26日(月)~1月1日(日)】
◆開館時間 / 9:00~16:30 (入館は16:00まで)
◆入 館 料 / 高校生以上800円(団体20名以上700円)

1. ヴェネチアの現代ガラス
＜ピカソ、シャガール、
コクトー 巨匠たちのガラス＞
2. 現代ガラス
＜素材と表現＞ <器のかたち＞
＜光のかたち＞
3. 中国清朝のガラス
＜清朝のガラス 吉祥のうつわ＞
4. サルヴァドール・ダリ&ドーム社のガラス
＜ダリのガラス 柔らかな光にみる世界＞



「SPHERE」
中尾祐子 1996年

わくわくワークショップ ビーズで作ろう! クリスマスの小物たち

クリスマス为主题に、スワロフスキー製ビーズでツリーのストラップを作ったり、色鮮やかなガラスビーズで雪だるまやリースなどのアクセサリや飾りを作ります。

■日 時 12月17日(土)・18日(日)
午前の部(10:00~11:30)
午後の部(13:00~15:30)

■参加費
1個200円から

(高校生以上の方は、
入館料が必要です)
☆どなたでも参加で
きます。
※幼児は保護者同伴
で、年配の方は眼
鏡持参でお願いし
ます。



ビーズ・ツリー
制作:今井一美
(18日講師)

※ツリーはメニューではありません



石川県能登島ガラス美術館
NOTOJIMA GLASS ART MUSEUM

TEL 84-1175
FAX 84-1129